

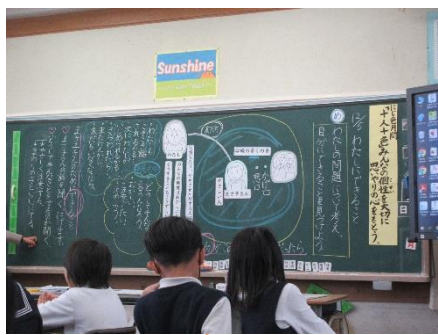


新年明けましておめでとうございます。

今年度も残すところあと3か月となりました。3学期は4年生に向けて準備の期間となります。大切なこの時期、ひとつひとつの経験を次につなげられるよう、支援していきたいと思います。

子どもたちは、2月6日に開催されるわくわく南っ子発表会に向けて、発表の準備や練習に取り組んでいます。1年間学習してきた「太田南のまちじまん」を保護者の方にも伝えられるように頑張っていきたいと思います。

## にじ色月間の取組より



授業参観では、「わたしにできること」を一人一人が考え、実践化への具体策を出しました。



「何でもグランプリ」に積極的に参加し、ダンス、縄跳び、けん玉などの得意技を披露してくれました。



## 人権擁護委員 千葉先生のお話を聞いた後、にじ色月間を振り返りました。

人によってしてほしい親切は違うから相手のほしい親切をしたいです。助けたいと思うだけではなく、行動にうつすことが大事だと思いました。

人権を考えた、ぽかぽか言葉や優しい心のある世界にするために自分から進んで行動しようと思いました。

他の学年の発表を聞いて、ふわふわ言葉で、心がこんなにぽかぽかするんだなと思いました。千葉先生の「一人で悩まないで必ず大人や先生に話して」という言葉がとても心に残りました。

自分の生きたい姿には色々な形があるから、変だと思わず一人一人の個性を大切にしていきたいです。困っている人に気付いたら、相談にのったり声を掛けたりすることができるようになりたいです。

## 太田だいこん収穫



わくわく南っ子の学習で種から育てていた「太田だいこん」の収穫に行きました。短期間で大成しただいこんの姿に多くの子どもたちが驚きました。